

質問回答

2016年2月8日

「全世界 2016年度防災分野技術協力プロジェクト 中間レビュー及び終了時評価

(公示日:2016年1月27日/公示番号:151181)」について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	国際線航空券の見積もりについて	国際線の着空港、経路の指定はございますか。	各国の首都(ミャンマーはヤンゴン)までの単純往復で積算願います。 なお、見積もり作成ガイドラインにございますとおり、「より効率的かつ経済的な経路、航空会社であること」「業務実施上の必要による経路の変更、予約の変更等、緊急時の対応が可能であること」に留意し選択をお願いいたします。契約交渉の場において、安全性・効率性を勘案した上でより経済的な航空会社への変更や経路・当該国内の着空港の変更をお願いする場合がありますことをあらかじめご了承ください。
2	現地国内線の見積もりについて	現地の国内線の見積の計上はございますか。	現地国内線(首都 プロジェクトサイト)の航空券は現地 JICA 事務所にて手配いたしますので、見積もりに含めていただく必要はございません。現地に事務所がない場合は、お手配をお願いいたします。追加の航空券代金分は増額の契約変更等を行うことで対応させていただきます。
3	JICA 事務所立ち寄りの要否	アルメニア現地調査の前後に、同国を兼轄する JICA ウズベキスタン事務所への立ち寄りが必要ですか。必要である場合、航空券の見積りにウズベキスタンへの渡航を含める必要がありますか。	アルメニア現地調査の前後に JICA ウズベキスタン事務所への立ち寄りは不要なので、航空券の見積りに含めていただく必要はございません。特別な理由で同事務所への立ち寄りが必要となった場合は、追加の航空券代金分は増額の契約変更等を行うことで対応させていただきます。

4	便宜供与について	通訳の手配、経費負担は JICA 側との記載があります(13頁)。単独型の経費率での計上ということですので、宿泊、車輦費、携帯電話等の便宜供与についても JICA 側でのお手配という理解でよろしいですか。	ご理解のとおりです。
5	要員計画における各団員の担当プロジェクトの明記(業務指示書13ページ)および現地調査時期(業務指示書15ページ)について	掲載された現地調査時期からプロジェクト側事情により大きく時期が変更になる場合は、団員間で担当プロジェクトを変更することにより対応することは可能でしょうか。	具体的な状況を踏まえて双方で協議の上で変更することは可能です。その場合には打合簿で確認させていただきます。

以上